

# せん妄・認知症ケアチーム

## せん妄・認知症ケアチームとは

高齢者の方や認知症を患う方、脳血管疾患、内科的疾患の既往のある方は、入院といった環境の変化、対応する医師や看護師など、なじみのない環境に適応しにくいです。急な疾患による入院で不安が大きく混乱を起こし、せん妄（興奮したり、点滴を抜いたりする行動）を発症したりします。更に入院を契機に、もともとあった脳の脆弱性に混乱が起こり、認知機能低下（物忘れや意欲低下などの症状）や認知症の症状の悪化を招くことがあります。これらの症状が一旦発症してしまうと、原疾患の治療にも大変時間がかかり、スムーズな退院となりにくくなります。高齢化に伴い認知症を患う方が多くなり、ますます入院によりせん妄や認知機能低下の発症のリスクは高まっております。

せん妄・認知症ケアチームは、様々な職種で構成され、専門性を活かし、患者さんの情報を分析し、問題に応じ主治医、病棟スタッフと協力しながらチーム医療を行っています。認知症の方の背景をとらえ、「その人らしいケア」「尊厳あるケア」として、環境を整え、コミュニケーション方法の工夫を行い、安心して入院生活が送れるよう支援しています。また、入院早期より「住み慣れた場所で安心して暮らすこと」ができるよう、生活障害状況をアセスメントし、地域と連携し退院先の環境を整えていきたいと考えています。

栃木医療センターでは、2018年4月に、高い専門性と実践力のある認知症ケアを提供するため、多職種チームで連携・協働できる「せん妄・認知症ケアチーム」を設立しました。チームは、認知症担当医師、担当看護師長、薬剤師、社会福祉士、栄養士、リハビリ、各病棟リンクナース、認知症看護認定看護師で構成されています。

## せん妄・認知症ケアチームメンバー

認知症サポート医（統括診療部長、臨床研究部長、内科副部長）

せん妄・認知症ケアチーム看護師長

認知症看護認定看護師 3名

薬剤師

管理栄養士

作業療法士

医療ソーシャルワーカー（精神保健福祉士）

各病棟リンクナース（8名）

医療安全室長、医療安全係長

外来看護師長2名

地域連携室看護師長

事務職員



## 活動内容

### ☆対象

- ・当院に入院された65歳以上の患者さん
  - ・当院に入院された認知症を患う患者さん
  - ・せん妄発症、予防ケアが必要な患者さん
- 上記の対象患者さんに対する相談をお受けしています

### ☆スタッフ教育のための院内研修会

- ・全体研修会 年1回
- ・会議およびリンクナース学習会 毎月1回

### ☆活動・勉強会

- ・せん妄予防について
- ・せん妄発症時の対応について
- ・認知症の疑いのある患者さんの診断・治療について
- ・認知症を患う患者さんの対応について
- ・ご家族への支援（退院後の生活について、介護相談、社会福祉サービスの情報提供）

### ☆回診日時

- ・毎週木曜日 14時～ チームカンファレンス
- 15時～ 各病棟チームラウンド



地域に向けて講演会や認知症対応力  
向上研修を行っています。  
出前講座承っています！  
地域の皆様、お声かけください。



連絡先：代表 028-622-5241

担当：認知症看護認定看護師 佐藤 享子、村上 真知子、菅野 妃穂子